



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 アイホン株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 6718 URL <http://www.aiphone.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 市川 周作

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 和田 健

TEL 052-682-6191

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	29,931	16.5	1,913	2.3	2,156	17.4	1,124	11.4
25年3月期第3四半期	25,702	7.8	1,870	138.4	1,836	113.0	1,009	144.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,393百万円 (62.2%) 25年3月期第3四半期 1,475百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	60.45	—
25年3月期第3四半期	53.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	49,049	41,536	82.5	2,185.84
25年3月期	48,766	40,568	81.1	2,113.55

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 40,484百万円 25年3月期 39,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	18.00	28.00
26年3月期	—	12.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	18.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 3円00銭

平成26年3月期中間配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 2円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	12.5	3,200	33.2	3,400	43.7	1,800	28.8	96.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注） 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	20,674,128 株	25年3月期	20,674,128 株
26年3月期3Q	2,152,709 株	25年3月期	1,952,215 株
26年3月期3Q	18,599,499 株	25年3月期3Q	18,813,299 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
市場別売上高（連結）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、積極的な経済対策・金融政策への期待感とこれを受けた円安・株高基調が進展したことなどにより、企業の業績に回復感が見受けられました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、雇用情勢や所得環境等が改善しつつあり、個人消費についても持ち直しの動きが見られ、日本国内の新設住宅着工戸数におきましては被災地の復興に伴う住宅建設の増加や消費税率引き上げ前の需要増加などを背景に、大幅に増加いたしました。海外市場におきましては、米国ではセキュリティに対するニーズの高まりを受けて引き合いが増加いたしました。

このような状況の中で、当社グループはお客様のニーズに応えるべく、新製品の開発と積極的な営業活動を展開して業績の向上に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高299億3千1百万円（前年同四半期連結累計期間比16.5%増）、営業利益は19億1千3百万円（同2.3%増）、経常利益は21億5千6百万円（同17.4%増）、四半期純利益は11億2千4百万円（同11.4%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本（アイホン株式会社）

国内の住宅市場につきましては、戸建新築住宅におきまして大手ハウスメーカーへの仕様化活動による販売が順調に推移するとともに、録画機能付テレビドアホンの販売が増加いたしました。また、既設マンションのリニューアルにおきましては、市場ニーズに対応した新商品の市場浸透が進み、販売が順調に拡大したことなどにより、住宅市場全体の売上が増加いたしました。

ケア市場につきましては、病院におきまして地域医療再生計画に伴う新設病院着工件数の増加等によりナースコールシステムの販売が増加したものの、既存設備に対するリニューアルへの動きは低調となりました。また、高齢者住宅におきましても、サービス付高齢者向け住宅の主体が新築となり、既設物件のリニューアルが大幅に減少したことなどにより、ケア市場全体の売上は減少いたしました。

これらの結果、売上高は274億5千5百万円（前年同四半期連結累計期間比13.4%増）、新製品等の研究開発費や販売促進費等が増加したことにより営業利益は19億2千万円（同3.0%増）となりました。

② 米国（アイホンコーポレーション）

米国につきましては、業務用市場における物件受注活動を積極的に行ってきたことにより、IPネットワーク対応インターホンの販売が大幅に増加いたしました。また、学校等のセキュリティニーズの高まりから新商品を含めたテレビドアホンの販売が順調に推移いたしました。

これらの結果、為替の影響等もあり売上高は41億9千1百万円（前年同四半期連結累計期間比71.7%増）、営業利益は1億5千5百万円（同134.3%増）となりました。

③ 欧州（アイホンS.A.S.）

欧州につきましては、長期化する景気の低迷から主要国での住宅着工戸数が減少したことなどにより集合住宅向けシステムの販売は減少いたしました。一方、テレビドアホンにおきましては新商品を市場投入したことにより販売が好調に推移し、テレビドアホンの販売が増加いたしました。

これらの結果、為替の影響等もあり売上高は25億1千1百万円（前年同四半期連結累計期間比34.0%増）、営業利益は6千万円（同55.7%増）となりました。

④ タイ（アイホンコミュニケーションズ（タイランド））

タイにつきましては、日本の在庫調整の影響で生産高は減少しましたが、為替相場の変動の影響により売上高は58億1百万円（前年同四半期連結累計期間比14.6%増）、営業利益につきましてはコストダウン等により2億7千8百万円（同295.0%増）となりました。

⑤ ベトナム（アイホンコミュニケーションズ（ベトナム））

ベトナムにつきましては、新たな生産拠点として平成23年11月から稼動を開始し、生産高が徐々に増加した結果、売上高は3億3千3百万円（前年同四半期連結累計期間比137.8%増）となりましたが、創業赤字期間中であり営業損失は1億3千万円（前年同四半期連結累計期間は営業損失1億2千3百万円）となりました。

⑥ その他（その他海外子会社3社）

シンガポールにある販売子会社につきましては、シンガポール及びマレーシアにおける集合住宅向けシステムの販売が順調に推移したことにより、売上が増加いたしました。平成25年4月に設立いたしました上海における販売子会社につきましては、集合住宅向けシステムの販売を拡大するため、積極的な市場開拓及び提案活動を実施してまいりましたが、創業間もないため営業損失を計上いたしました。なお、平成26年1月から解散の手続きを開始いたしました香港の子会社につきましては、売上が減少いたしました。

これらの結果、売上高は5億7千9百万円（前年同四半期連結累計期間比4.7%増）、営業損失は1千7百万円（前年同四半期連結累計期間は営業利益1千7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間末における総資産は490億4千9百万円（前連結会計年度末487億6千6百万円）となり2億8千2百万円増加いたしました。これは主に、配当金支払い等により現金及び預金が2億4千5百万円減少、受取手形及び売掛金が8億1千7百万円減少したものの、売上増加への対応等に伴い、たな卸資産が9億2千2百万円増加、上場株式等の時価上昇に伴う簿価の増加等により投資有価証券が7億9千7百万円増加したことによるものであります。

負債は75億1千3百万円（前連結会計年度末81億9千8百万円）となり6億8千4百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が3億1百万円増加したものの、未払法人税等が2億8千万円減少、未払金が7億2千1百万円減少したことによるものであります。

純資産は415億3千6百万円（前連結会計年度末405億6千8百万円）となり9億6千7百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益11億2千4百万円を計上したものの、配当金支払い5億5千9百万円及び子会社会計期間変更に伴う調整額を計上したことにより、利益剰余金は1億2千9百万円増加となりました。また、自己株式の取得3億2千2百万円があったものの、株式市況の好転等によりその他有価証券評価差額金が4億5千8百万円増加、前期末と比較し為替レートが円安に進行したことに伴い為替換算調整勘定が6億6千8百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年11月6日付「平成26年3月期 第2四半期決算短信」にて公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、愛峰（上海）貿易有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。一方、アイホンヨーロッパにつきましては、平成25年3月に清算終了いたしましたので、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲から除いております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用)

税金費用については、主として当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,163	11,917
受取手形及び売掛金	9,492	8,675
有価証券	3,535	3,119
製品	3,530	4,005
仕掛品	1,695	2,147
原材料	2,451	2,446
繰延税金資産	907	1,026
その他	204	175
貸倒引当金	△89	△97
流動資産合計	33,890	33,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,501	5,597
減価償却累計額	△3,873	△4,022
建物及び構築物(純額)	1,627	1,575
機械装置及び運搬具	1,131	1,292
減価償却累計額	△851	△918
機械装置及び運搬具(純額)	279	374
工具、器具及び備品	5,932	6,103
減価償却累計額	△5,395	△5,474
工具、器具及び備品(純額)	536	629
土地	1,980	1,902
リース資産	149	161
減価償却累計額	△40	△62
リース資産(純額)	108	99
建設仮勘定	16	34
有形固定資産合計	4,550	4,615
無形固定資産		
その他	0	0
無形固定資産合計	0	0
投資その他の資産		
投資有価証券	7,543	8,340
繰延税金資産	564	230
その他	2,258	2,474
貸倒引当金	△39	△27
投資その他の資産合計	10,325	11,017
固定資産合計	14,875	15,633
資産合計	48,766	49,049

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,456	1,758
リース債務	29	30
未払法人税等	695	414
製品保証引当金	315	232
賞与引当金	—	483
その他	3,705	2,359
流動負債合計	6,202	5,278
固定負債		
リース債務	85	74
繰延税金負債	0	0
再評価に係る繰延税金負債	137	137
退職給付引当金	558	751
資産除去債務	18	18
その他	1,195	1,253
固定負債合計	1,995	2,235
負債合計	8,198	7,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,388	5,388
資本剰余金	5,383	5,383
利益剰余金	31,531	31,661
自己株式	△3,157	△3,479
株主資本合計	39,146	38,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	848	1,307
繰延ヘッジ損益	2	△19
土地再評価差額金	△461	△459
為替換算調整勘定	33	702
その他の包括利益累計額合計	423	1,531
少数株主持分	998	1,051
純資産合計	40,568	41,536
負債純資産合計	48,766	49,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	25,702	29,931
売上原価	14,259	16,875
売上総利益	11,443	13,055
販売費及び一般管理費	9,572	11,142
営業利益	1,870	1,913
営業外収益		
受取利息	37	30
受取配当金	86	92
受取家賃	26	56
為替差益	—	225
その他	43	34
営業外収益合計	194	439
営業外費用		
支払利息	4	4
売上割引	147	145
為替差損	24	—
その他	53	46
営業外費用合計	228	196
経常利益	1,836	2,156
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	—	38
補助金収入	3	—
特別利益合計	6	39
特別損失		
固定資産売却損	3	1
固定資産除却損	3	6
投資有価証券評価損	—	0
投資有価証券売却損	23	—
減損損失	5	162
会員権評価損	0	—
退職給付制度終了損	57	—
為替換算調整勘定取崩額	—	8
特別損失合計	93	179
税金等調整前四半期純利益	1,749	2,016
法人税、住民税及び事業税	739	849
少数株主損益調整前四半期純利益	1,010	1,166
少数株主利益	0	42
四半期純利益	1,009	1,124

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,010	1,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101	458
繰延ヘッジ損益	△2	△21
為替換算調整勘定	366	789
その他の包括利益合計	465	1,226
四半期包括利益	1,475	2,393
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,430	2,230
少数株主に係る四半期包括利益	44	163

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I. 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	米国	欧州	タイ	ベトナム	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	21,310	2,440	1,864	—	—	25,615	86	25,702	—	25,702
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,909	0	8	5,064	140	8,123	466	8,590	△8,590	—
計	24,220	2,440	1,873	5,064	140	33,739	553	34,293	△8,590	25,702
セグメント利益 又は損失(△)	1,865	66	38	70	△123	1,918	17	1,936	△65	1,870

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、香港及び平成24年1月に設立したシンガポールの現地法人の事業活動を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II. 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	米国	欧州	タイ	ベトナム	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	23,047	4,186	2,511	—	—	29,745	186	29,931	—	29,931
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,408	4	0	5,801	333	10,547	393	10,941	△10,941	—
計	27,455	4,191	2,511	5,801	333	40,292	579	40,872	△10,941	29,931
セグメント利益 又は損失(△)	1,920	155	60	278	△130	2,284	△17	2,267	△353	1,913

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、香港及びシンガポール並びに平成25年4月に設立した上海の現地法人の事業活動を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、処分を決定した固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては1億6千2百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

4. 補足情報

市場別売上高(連結)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		増減金額 (百万円)	売上高増減率 (%)
	売上高 (百万円)	売上高構成比 (%)	売上高 (百万円)	売上高構成比 (%)		
住宅市場合計	16,477	55.0	14,897	58.0	1,580	10.6
(戸建住宅市場)	4,352	14.5	4,298	16.7	53	1.3
(集合住宅市場)	12,125	40.5	10,599	41.3	1,526	14.4
ケア市場	3,728	12.5	3,863	15.0	△134	△3.5
海外市場	7,892	26.4	5,129	20.0	2,763	53.9
その他市場	1,832	6.1	1,811	7.0	20	1.1
合 計	29,931	100.0	25,702	100.0	4,228	16.5

(注) 百万円未満は、切り捨てて表示しております。